



ifmのToF式光電距離センサ"OGD560"で色に依存しない安定測定

-長距離検出と高精度測定を両立-



最大4 m、黒色ワークも高精度で検出

ifm efector株式会社（本社:東京都港区、代表取締役 岩室 一志）は、IO-Link対応の光電距離センサ「OGD560」を2026年2月に発売します。

新しいOGD560は、従来のOGDシリーズで求められていた性能を大幅に強化した次世代モデルです。最大の進化は測定距離が従来の約2 mから4 mへ倍増した点で、これにより、大型搬送ラインやAGVの停止距離測定、高所ラックの位置検出など、従来機では届かなかった領域までカバーできるようになっています。また、露出を最適化したクラス2レーザの採用により黒色など暗いワークをはじめ、光沢・マット・反射物など素材差の影響も低減しました。さらに、距離値と反射率値の同時出力が可能となり、仕分けや物体識別での判断精度も向上しています。加えて、FINE/STD/FASTの3モードが進化し、最大40 Hzの応答性能を発揮するFASTモードでは高速搬送ラインにも対応。一方でFINE/STDでは4 m長距離測定に最適化され、用途に応じて1台で柔軟に運用できるようになりました。複数センサを近接設置する環境においても、OGD560は同タイプ5台までの干渉抑制に対応し、装置の並列配置や多軸ロボットでも安定した測定を実現します。耐環境性も強化され、SUS316Lハウジング + IP65/IP67の堅牢構造で湿度・粉塵・温度変動の大きい現場でも安心して使用できます。また、IO-Link機能では診断情報が拡張され、稼働状態の可視化や予兆保全にも活用しやすくなりました。これらの改善によりOGD560は、物流搬送・AGV・ロボット・仕分け工程など、従来以上に幅広い現場で高い測定安定性を提供し、生産ラインのダウンタイム削減と品質向上に貢献します。

◆主な特長◆

- 測定距離の大幅拡張：最大4 m
- 黒色ワークも安定検出（距離 + 反射率同時出力）
- 3動作モードで高速～高分解能を両立（FAST = 40Hz応答周波数）
- 干渉防止機能の強化（同タイプ最大5台）
- SUS316L + IP65/IP67の高耐環境構造
- IO-Linkで診断・稼働データ取得。予兆保全に対応

◆製品名・価格◆

- 製品名：光電距離センサ"OGD560"
- 標準価格：62,100円（税別）
- 販売目標：年間1,000個

* 本製品の詳細は、下記URLよりご覧いただけます (OGD560)

https://bit.ly/OGD560_PL_202602

ifm efector株式会社：会社概要

弊社は1969年にドイツで誕生以来"ifm-Close to you"を企業理念とし、センサのスペシャリストとしてお客様に寄り添っています。今日では従業員8000名を超える大企業に成長し、幅広いセンサのラインナップに加え、IoTのカギとなるIO-Linkの先駆者としても世界的に広く認知されるメーカーとなり、多くのお客様にソリューションを提供させて頂いております。日本では、長い間エフェクター株式会社として活動しておりましたが、2016年にifm efector株式会社に社名変更し、より良い製品、サービスの提供に努めています。

〒105-7104 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター4F Website:<https://www.ifm.com/jp>

本リリースに関するお問い合わせ先 / マーケティング部 (會田庸子 : yoko.aida@ifm.com)

製品に関するお問い合わせ先 / 営業部 : technical.jp@ifm.com